



VMDKの接続および接続解除

SnapCenter Plug-in for VMware vSphere

NetApp
December 09, 2025

目次

VMDKの接続および接続解除	1
VMまたはvVol VMへのVMDKの接続	1
仮想ディスクの接続解除	3

VMDKの接続および接続解除

VMまたはvVol VMへのVMDKの接続

バックアップから1つ以上のVMDKを、親VM、同じESXiホスト上の代替VM、またはリンク モードで同じvCenterか別のvCenterによって管理されている代替ESXiホスト上の代替VMに接続できます。従来のデータストア内のVMと、vVolデータストア内のVMがサポートされます。

これにより、ドライブ全体をリストアしなくても、ドライブ内のファイルを簡単にリストアできます。必要なファイルのリストアや利用が終わったら、VMDKの接続を解除できます。

タスク概要

次の接続オプションがあります。

- プライマリ バックアップまたはセカンダリ バックアップの仮想ディスクを接続できます。
- 仮想ディスクは、親VM（仮想ディスクが元々関連付けられていたVM）または同じESXiホスト上の代替VMに接続できます。

仮想ディスクの接続には次の制限事項があります。

- 仮想マシン テンプレートは接続および接続解除できません。
- VMware側の制限により、1つのiSCSIコントローラに15本を超えるVMDKが接続されている場合、SnapCenter Plug-in for VMware vSphereの仮想マシンは15より上のVMDKユニット番号を検出できません。

この場合は、SCSIコントローラを手動で追加してから、接続処理を再試行してください。

- ゲスト ファイルのリストア処理の一環として接続またはマウントされた仮想ディスクは、手動では接続できません。
- 接続処理とリストア処理では、デフォルトのSCSIコントローラを使用してVMDKが接続されます。ただし、NVMeディスクを使用してVMに接続されたVMDKがバックアップされる際、接続処理とリストア処理では、利用可能な場合はNVMeコントローラが使用されます。

開始する前に

NVMeコントローラをディスクに追加するには、次の手順を実行します。

1. vCenterクライアントにログインします。
2. VMFSデータストアからVMを選択します。
3. VMを右クリックして*設定の編集*に進みます
4. 設定編集ウィンドウで、新しいデバイスの追加 > *NVMeコントローラ*を選択します。

手順

1. VMware vSphere クライアント GUI で、ツールバーの メニュー を選択し、ドロップダウン リストから ホストとクラスタ を選択します。

2. 左側のナビゲーション ペインで、VM を右クリックし、* SnapCenter Plug-in for VMware vSphere* > 仮想ディスクの接続 を選択します。

3. 仮想ディスクの接続 ウィンドウの バックアップ セクションで、バックアップを選択します。

フィルター アイコンを選択し、日付と時刻の範囲、VMware スナップショットを含むバックアップが必要かどうか、マウントされたバックアップが必要かどうか、および場所を選択することで、バックアップ リストをフィルターできます。「OK」を選択します。

4. *ディスクの選択*セクションで、接続する 1 つ以上のディスクと、接続元の場所 (プライマリまたはセカンダリ) を選択します。

フィルタを変更すると、プライマリ ロケーションとセカンダリ ロケーションを表示できます。

5. デフォルトでは、選択した仮想ディスクは親VMに接続されます。選択した仮想ディスクを同じ ESXi ホスト内の代替 VM に接続するには、[代替 VM に接続するにはここをクリック] を選択し、代替 VM を指定します。

6. *添付*を選択します。

7. オプション: 最近のタスク セクションで操作の進行状況を監視します。

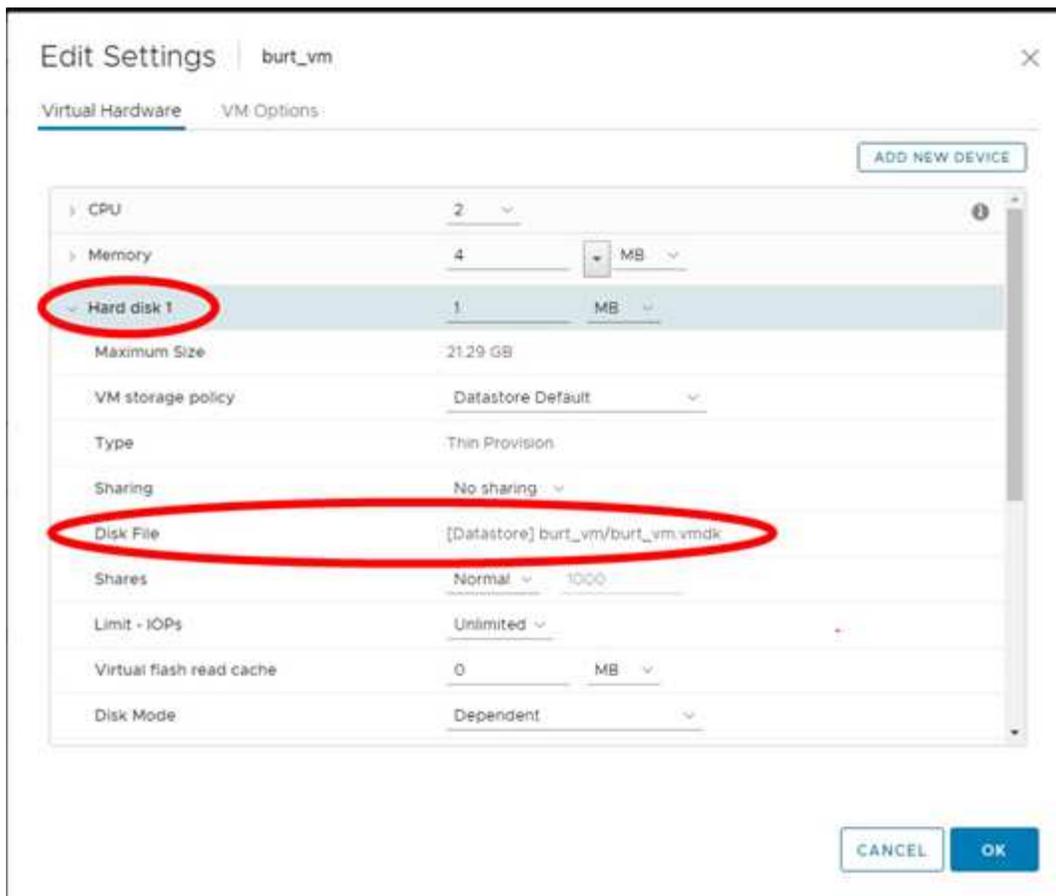
最新の情報を表示するには画面を更新します。

8. 次の手順を実行して仮想ディスクが接続されたことを確認します。

a. ツールバーの*メニュー*を選択し、ドロップダウンリストから*VMとテンプレート*を選択します。

b. 左側のナビゲータ ペインで VM を右クリックし、ドロップダウン リストから [設定の編集] を選択します。

c. 設定の編集 ウィンドウで、各ハードディスクのリストを展開して、ディスク ファイルのリストを表示します。



[Edit Settings]ページに、VM上のディスクが一覧表示されます。ハードディスクごとに詳細を展開して、接続されている仮想ディスクのリストを確認できます。

結果

接続されたディスクにホスト オペレーティング システムからアクセスし、ディスクから必要な情報を取得できます。

仮想ディスクの接続解除

仮想ディスクを接続して個々のファイルをリストアしたあとに、親VMから仮想ディスクの接続を解除することができます。

手順

1. VMware vSphere クライアント GUI で、ツールバーの **メニュー** を選択し、ドロップダウン リストから **VM** と **テンプレート** を選択します。
2. 左側のナビゲーション ペインでVMを選択します。
3. 左側のナビゲーション ペインで、VM を右クリックし、ドロップダウン リストで * [SnapCenter Plug-in for VMware vSphere]* を選択し、セカンダリ ドロップダウン リストで * [仮想ディスクの切断]* を選択します。
4. *仮想ディスクの切断*画面で、切断するディスクを 1 つ以上選択し、*選択したディスクの切断*チェックボックスをオンにして、*切断*を選択します。



選択する仮想ディスクを間違えないようにしてください。間違ったディスクを選択すると、本番環境に影響する可能性があります。

5. オプション: 最近のタスク セクションで操作の進行状況を監視します。

最新の情報を表示するには画面を更新します。

6. 次の手順を実行して、仮想ディスクの接続が解除されたことを確認します。

- a. ツールバーの*メニュー*を選択し、ドロップダウンリストから*VMとテンプレート*を選択します。
- b. 左側のナビゲータ ペインで VM を右クリックし、ドロップダウン リストから [設定の編集] を選択します。
- c. 設定の編集 ウィンドウで、各ハードディスクのリストを展開して、ディスク ファイルのリストを表示します。

設定の編集 ページには、VM 上のディスクが一覧表示されます。ハードディスクごとに詳細を展開して、接続されている仮想ディスクのリストを確認できます。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。